

第9回

「大東亜聖戦大碑」の撤去を求める

全国集会

主催・「聖戦大碑」撤去の会

2009年10月31日(土) 午後2時より

石川県教育会館2階(金沢市香林坊)

協力金 500円

<記念講演>

「戦争の出来る普通の国」とアジア

～新時代の平和戦略と市民の役割～

<講師> 前田哲男さん(軍事評論家・東京国際大学教授)

ようやく政権交代が実現しました。長期腐敗政権が倒れたこと、それ自体は喜ばしいことですが、この選挙を通して、これから日本はどのようにアジアと向き合うのか、そのためには、どのような平和戦略が必要なのかについては、あまり議論されませんでした。

そこで、今回は軍事評論家として活躍されている前田哲男さんに、これまでの防衛論議の概略を説明していただき、これからの平和構築には何が必要なのかを語っていただきます。私たちは市民として何を考え、何を担わなければならないかを、ともに考えてみませんか。

これまで私たちは、8回の集会を通して、主に歴史と歴史認識について話し合ってきました。政権交代という大きな転換点を迎えた今、過去を踏まえつつ、現実を見据え、どのような未来を展望し、実現するのかを語り合うことも大切ではないかと考え、今回の集会を企画しました。

<「大東亜聖戦大碑」の撤去を求め、戦争の美化を許さない会(「聖戦大碑」撤去の会)>
920-0024 金沢市西念3-3-5 石川県勤労者福祉文化会館5階 平和運動センター内

【お詫び】例年、この全国集会は8月の第一土曜日開催していましたが、今年は会場の都合で10月になってしまいました。申し訳ありません。来年は、また暑い夏に全国集会を開き「碑の撤去」を求め、「戦争の美化を許さない」戦いをつづけたいと思っています。